

2012.11.20：平成24年12月定例会（第1日目） 本文

平成24年11月招集 千葉県定例県議会会議録（第1号）

千葉県議会議員顕彰規程に基づく表彰

○議長（川名寛章君） ただいまから千葉県議会議員顕彰規程に基づく表彰を行います。
被表彰者は次の諸君でございます。

14年在職議員

宇野 裕 君

10年在職議員

西尾 憲一 君

○議長（川名寛章君） 表彰状を授与いたします。被表彰者は御起立願います。
（被表彰者起立）

○議長（川名寛章君） 代表として宇野裕君、演壇までお進みください。
（宇野 裕君登壇）
（議長から表彰状朗読の上授与、拍手）

○議長（川名寛章君） この際、石橋清孝君から発言を求められておりますので、これを許します。石橋清孝君。
（石橋清孝君登壇）

○石橋清孝君 祝辞。本日ここに、宇野裕議員、西尾憲一議員のお二方が千葉県議会議員顕彰規程に基づき、永年在職表彰を受けられましたことに対しまして、議員一同を代表して一言お祝い申し上げます。

ただいま表彰を受けられたお二方は、いずれも県民の期待と信頼を担い、千葉県議会議員として長きにわたり多大な貢献をされております。その高邁な識見と卓越した政治手腕により、県政の伸展に努力を重ねられた皆様のこれまでの御労苦に対し、改めて深く敬意

を表する次第であります。

現在、本県では620万県民一人一人の幸せを実現するために、さまざまな施策に着実に取り組んでいるところでありますが、本県を取り巻く状況は、財政を初めとして依然として大変厳しいものがあります。このような状況の中で千葉の可能性を最大限に生かし、元氣と活力を取り戻すためには、県議会の果たす使命はまことに重大なものがあると思います。何とぞ受賞された皆様におかれましては、今後とも御自愛の上、本県の限りない発展のためになお一層の御活躍をされますことを御祈念申し上げまして、お祝いの言葉といたします。おめでとうございます。(拍手)

○議長(川名寛章君) 次に、知事から発言を求められておりますので、これを許します。知事森田健作君。

(知事森田健作君登壇)

○知事(森田健作君) 本日、千葉県議会から表彰を受けられました宇野議員及び西尾議員におかれましては、まことにおめでとうございます。お二人は、長年にわたり県議会議員として県民の期待を担い、熱心な活動を展開し、県政の発展を支えてこられました。心から敬意と感謝の意を表します。

議会と知事は地方自治における車の両輪であるとよく言われております。県では今後もチームスピリットを発揮し、県民の皆様が「暮らし満足度日本一」を感じ、誇れる千葉の実現のため、全力で取り組んでまいりたいと思います。本日表彰の栄に浴されたお二人には、高い見識と豊かな経験を生かされ、千葉県議会の発展、そして本県発展のためにさらなる御活躍をいただきますようお願いを申し上げます。

結びに、お二人の今後ますますの御多幸を心からお祈り申し上げまして、お祝いの言葉とさせていただきます。本日はまことにおめでとうございます。(拍手)

○議長(川名寛章君) 被表彰者を代表して宇野裕君から発言を求められておりますので、これを許します。宇野裕君。

(宇野 裕君登壇)

○宇野 裕君 謝辞。このたび、私たち2名の議員が永年在職のゆえをもちまして県議会より表彰をいただきましたことは、まことに光栄であり、感謝にたえない次第であります。ただいま議員を代表されまして石橋議員から、また執行部を代表されまして森田知事から

それぞれ身に余る言葉をいただきましたことに心から厚く御礼を申し上げます。

本日の栄誉は、ひとえに県民の皆様の御支援と、議員各位の温かい友情と御指導、これに加えて歴代の知事を初め執行部の御協力のおかげであります。心より厚く感謝を申し上げます。この上は、微力ではありますが、本日の受賞を契機といたしましてさらに精進を重ね、県政発展のために努力をいたす決意であります。

皆様におかれましては、今後とも格段の御指導、御鞭撻を賜りますよう心からお願い申し上げます。受賞者を代表してお礼の言葉といたします。本日はまことにありがとうございました。（拍手）